

国分川調節池を育む会

第3号

編集・発行 市川市水と緑の部水と緑の計画課 〒272-0021 市川市八幡4丁目2番1号

10月27日(土)に、第3回国分川調節池を育む会を開催しました。今回は会則に従い、役員及び検討部会長の選出と、春木川調節池ゾーニングの配置検討を行いました。

毎回、『育む会』で行われた内容等については当会報でお知らせします。

1. 役員を選出

第2回育む会で決定しました会則に従い、会長、副会長の選出を行いました。会長には平馬秀芳さんが立候補し、会員多数の承認により選任されました。副会長は立候補者がいなかったため、次回の育む会で平馬会長と事務局から推薦し、会員の皆様の承認をいただくということになりました。

2. 春木川調節池ゾーニングの配置検討について

当初のゾーニングについては、まず国分川調節池を考える会(地元自治会、学校関係者、市民団体により組織)及び国分川調節池整備検討委員会(学識経験者、自治会長、学校長、市民団体等により組織)による検討を経て策定されました。その後、地元自治会から運動施設充実の要望を受け、国分川調節池を育む会準備会(地元自治会、学校関係者、市民団体により組織)で検討を重ねた結果、現在のゾーニングに決定しました。

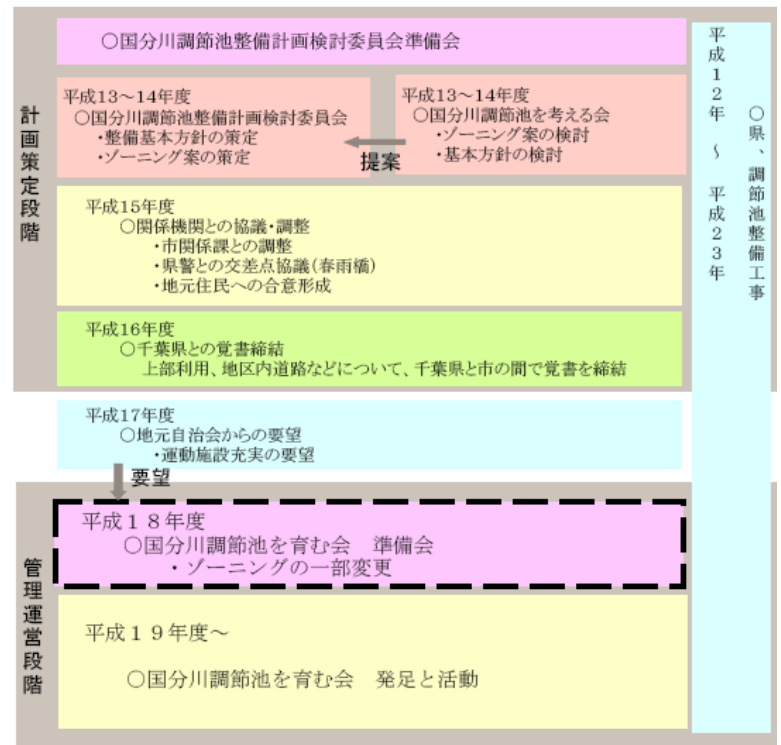
しかし春木川調節池は直接住宅地と接するところがあるため、近隣にお住まいの方々から、「住宅地と調節池が直接接するところは、水が貯まるところを住宅地から出来るだけ遠ざけてほしい」というご要望をいただいております。そこで今回はそのご要望を受けゾーニング配置について再検討しました。

まずは事務局より次ページにある3つの案を提案させていただき、会員の皆様のご意見を伺いました。



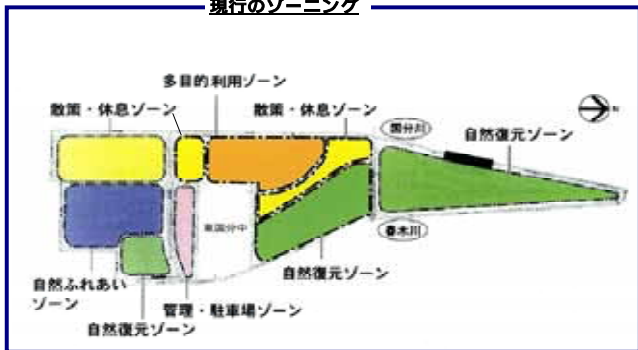
育む会の様子

現行ゾーニングの決定までの流れ(第1回資料より)

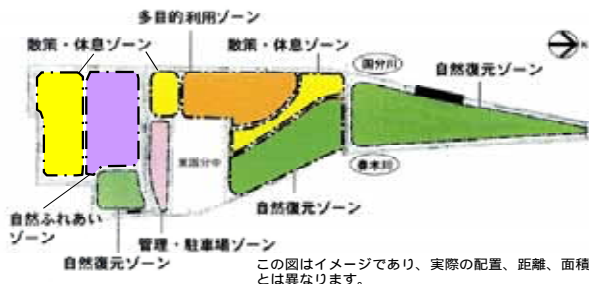


春木川調節池ゾーニング配置検討図面

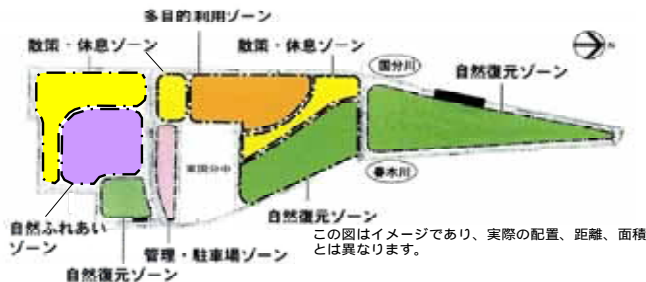
現行のゾーニング



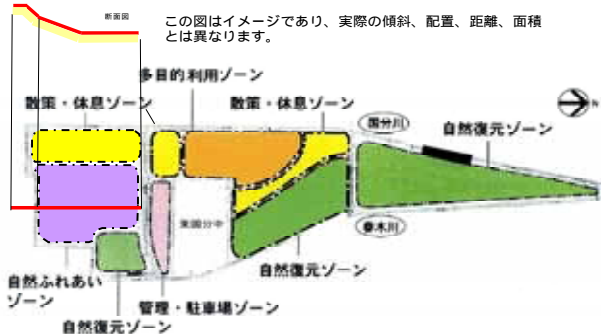
案2 散策・休息ゾーン配置型



案1 散策・休息ゾーン三日月型



案3 自然ふれあいゾーン傾斜変更型



主な質問

- ・春木川調節池のゾーニングを変更する理由は何か。
- ・各ゾーンの地盤面の高さを教えてほしい。
- ・案1の自然ふれあいゾーンに入り込む散策・休息ゾーンの幅はどのくらいか。

たくさんのご意見やご質問をいただきましたが、議決するには至りませんでしたので、次回の育む会で再度検討していくことになりました。なお、再検討する際の参考として、現段階で賛成する案に挙手していただきました。

- 案1に賛成・・・34名中26名
- 案2に賛成・・・34名中 1名
- 案3に賛成・・・34名中 3名

3. 検討部会について

前回の育む会において、ゾーンごとに検討部会を設置することが決まりました。今回は、それぞれの検討部会に分かれ、自己紹介や検討部会長等の選出を行っていただきました。

検討部会長

- 自然復元ゾーン：箕輪 一男 さん
- 自然ふれあいゾーン：大木 正雄 さん
- 多目的利用ゾーン：石島 学 さん
- 散策・休息ゾーン：塚田 和男 さん

今後は検討部会長に中心となっていていただき、各検討部会で詳細検討を行っていただきたいと思ひます。

第4回『育む会』については12月初旬に行う予定です。春木川調節池のゾーニング配置検討や各ゾーンの検討について進めていく予定です。

「国分川調節池を育む会」は、現在千葉県が事業を進めている国分川調節池の上部利用について、市民の皆様と行政が協働で検討・実行することを目的として設置されました。

ご連絡先

市川市水と緑の部 水と緑の計画課
 〒272-0021 市川市八幡4丁目2番1号(八幡分庁舎)
 市川市ホームページもご覧下さい！
 「国分川調節池を育む会」で検索して下さい。